

週報

令和 6 年 10 月 4 日
2024~2025年度 No.9

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ

Rotary



国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック



プログラム

S A A 西上裕一郎君

- | | |
|--------------------|------------------|
| ☆ 点 鐘 | ☆ 委員会報告 |
| ☆ 国歌斉唱「君が代」 | ①親睦委員会 |
| ☆ ロータリーソング斉唱 | ・スマイルボックス報告 |
| 「奉仕の理想」 | ☆ 部内卓話 |
| ☆ 四つのテスト唱和 職業奉仕委員会 | 「経済と地域社会の発展月間卓話」 |
| ☆ 誕 生 祝 | 山里 一郎君 |
| ☆ 食 事 懇 談 | ☆ 点 鐘 |
| ☆ 会長の時間 | |
| ☆ 幹 事 報 告 | |

現在会員 30名						前々回の欠席者 (9/6) 7名						
本日	出席 21名		欠席 7名		免除(a)欠席 2名	免除(b)欠席 0名	出席率 75.00%					
	出席	欠席	出席	欠席			出席	欠席	出席率	出席率	出席率	出席率
前々回	出席 18名		MU 1名		免除(a)MU 2名	免除(b)MU 2名	修正出席率 73.08%					
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
月別出席率%	本年度	78.04	71.13	69.88								
	前年度	77.26	83.66	87.66	84.78	89.40	90.22	92.55	95.45	88.38	88.46	89.64
												75.41

誕 生 祝

戸田 博之君(昭和32年9月23日生)

誕生日お祝いありがとうございました。9月23日で67歳となり、入会させてもらい26回目の誕生祝いになりました。入会させてもらった時は名簿順位64番目でしたが、いつの間にか今年度は上から4番目となり、時代の流れを感じています。長く在籍していた私の父をはじめ、数多くの先輩方が退会して、すごく寂しい気持ちもありますが、若い方がどんどん入会してもらってますので、何とか私も努力して、少しでも福江ロータリークラブを盛り上げたいと思っています。

さて、65歳になった時は少し余裕をもって、四捨五入したら70歳とか周りに冗談を言ってましたが、あっという間に2年経ちました。時の流れの早さをすごく感じています。私の考えに、「時の流れを早く感じるのは今が幸福だから」というのがあります。さらには、本当は不精で面倒くさがり屋なのですが、何か1つやり始めるとコツコツと続ける癖があります。時に、自分の性格が分からぬ時もあります。いろいろ不安や心配もありますが、なんとか前向きに生きて、色々頑張っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひ致します。



野崎 薫君(昭和59年9月30日生)

みなさん、こんにちは。
この度は誕生日お祝いありがとうございました。9月30日で40歳になりました。

ついこの前、健康診断を行ったのですが、がん検診や初めてのバリウムも体験しました。もちろん、追加のバリウムを飲んだ事は言うまでもありません。

今後は、より一層健康に気を付けて過ごして行きたいと思っております。

そして、何より今年1年は「本厄」です。昔か

ら厄の年は気を付けろ、と言われておりますが、小心者の私は本厄に怯えてますので、今年だけはお祓いに5回は行こうと思っております。

本日はお祝い、ありがとうございました。



神之浦文彦君(昭和36年10月1日生)



会長の時間

会長 片山 雅文君

皆様こんにちは。

先月17日に開催いたしました観月会、野崎委員長をはじめ親睦委員の皆様、お仕事等でお忙しい中準備等に携わっていただき、本当にありがとうございました。お陰様で楽しい観月会ができ、お集まりくださいました会員皆様、奥様方には大変感謝しております。

さて、翌日18日は第1回第9・10グループ会長・幹事会へ有川幹事と出席してまいりました。会議では会員減少の歯止めが問題視される中、当クラブは二番目に会員増で平均年齢も若いほうでした。

また20日は一般社団法人福江青年会議所、創立66周年・認証60周年記念式典へ福江ロータリークラブ会長として出席し、当クラブメンバーも歴代理事長、OBとして出席されていました。

翌21日、大村市で開催されましたクラブ活性化セミナーへ、公共イメージ委員会担当理事山下実

さんと2人で出席してきました。

あいにくこの日は悪天候に見舞われ、2便のジェットフォイルで行く予定でしたが、全便欠航で1便のフェリーで行くことになりました。

船は時化で揺れ、前日の飲みすぎで具合悪く、船は満席で横にもなれない状態で3時間、やっと長崎に着き、次は車で大村へ。道中、気分悪くセミナーどころではないと言いつつ、会場入りして出席してきました。あれだけ昼間気分が悪いと言っていたのに、二人とも夜には元気になって夜の街へ吸い込まれていきました。

少し日が空き26日は、長崎南ロータリークラブ60周年記念式典・祝賀会へ有川幹事と出席してまいりました。

式典では浦中会長の挨拶に始まり、催し物ではプロのバイオリン演奏が物凄く良く、皆盛り上がっていました。

また今月は、来週長崎西ロータリークラブ40周年記念式典へ出席を予定しております。

幹事報告

幹事 有川 真史君

【当クラブ関係】

1. 本日の例会終了後に、第4回定期理事会を開催致しますので、理事役員の皆様はご出席頂きますよう宜しく願いします。
2. 9月16日(日)に、大阪東ロータリークラブ・アルペンクラブの皆さんと、11月に予定している五島列島ツアーフォト下見に訪問、柳田副会長と私がバナーの交換を行い対談しました。11月にツアーフォトで来られた時には是非、福江中央ロータリークラブの皆さんと一緒に交流したいとの事でしたので、その際には改めて会員の皆さんへご案内致します。
3. 9月18日(水)に、平安閣サンプリエールにて「第1回会長・幹事会」が開催され、片山会長と私が各地区の会長・幹事の皆様と交流を深めて参りました。
4. 9月20日(金)に開催された「一般社団法人福江青年会議所創立66周年・認承60周年記念式典及び祝賀会」にクラブを代表し、片山会長が出席をされました。
5. 9月26日(木)にヒルトン長崎にて「長崎南ロータリークラブ創立60周年記念式典・祝賀会」が開催され、片山会長と私が出席をして参りました。

【地区関係】

1. ガバナー事務所より、「社会奉仕・職業奉仕合同セミナー参加募集依頼」のご案内が届いております。
2. ガバナー事務所より、「地区大会駐車場のご利用について」のお願いが届いております。
3. 長崎南ロータリークラブと長崎ロータリークラブより、「例会休会のお知らせ」が届いております。
4. 長崎みなとロータリークラブより、「例会休会・変更のお知らせ」が届いております。
5. 令和6年10月のロータリーレートは、1ドル=142円です。

委員会報告

出席報告

◆10月4日(欠席者マークアップ)

松岡 孝博君

◆10月4日(免除(a)欠席者)

植松 郁雄君 中村 博義君

◆10月4日欠席者

小畠 和男君 坂井 成光君 橋本 武敏君
宮脇 秀至君 森 正明君 市村 篤史君
村田 修君

親睦委員会

スマイル報告

- ◇山里 一郎君 本日の卓話、早めに終わります。
よろしくお願ひします。
- ◇戸田 博之君 誕生祝ありがとうございます。
- ◇神之浦文彦君 //
- ◇野崎 薫君 //
- ◇吉田 泰之君 母の葬儀に際し、クラブ又多くの会員の皆様よりお見送りを頂き、ありがとうございました。
- ◇片山 雅文君 山里一郎さん、本日の卓話よろしくお願ひします。
- ◇柳田 靖夫君 //
- ◇張本 民雄君 //
- ◇才津 喜彦君 //
- ◇山下 克己君 //
- ◇寺澤 信義君 //

- ◇山口 裕之君
- ◇有川 真史君 戸田さん、神之浦さん、野崎さん、お誕生日おめでとうございます。
- ◇清瀧 誠司君
- ◇中村 栄治君
- ◇山下 実君
- ◇平村 和弘君
- ◇西上裕一郎君
- ◇井上 貴之君

合計 28,000円
通算合計 185,000円

部 内 卓 話

「経済と地域社会の発展月間卓話」

山里 一郎君



私は、本年度は奉仕プロジェクト委員会の担当理事をさせていただいております。ロータリーでは奉仕活動は幅広く、青少年奉仕や国際奉仕など様々な事業や活動があります。

今日は経済と地域社会の発展月間とのことです。地域社会に関連する活動の一つとして、社会奉仕委員会が9月8日に実施した鎧瀬海岸での清掃活動の話をしたいと思います。

さて、私たち福江ロータリークラブでは毎年社会奉仕活動として清掃事業を行なっておりますが、今年度も社会奉仕委員会の戸田委員長の下、鎧瀬溶岩海岸で漂着ごみの清掃を行ないました。

この日はロータリー奉仕デーということで、全国的に各地のロータリークラブが様々な活動を行っていましたが、私たち福江ロータリークラブも昨年同様に、福江中央ロータリークラブ様と共に鎧瀬溶岩海岸の漂着ゴミの清掃活動を行い、漂着ゴミを約40袋ほどを回収いたしました。

炎天下の中、早朝より参加していただいた会員の皆さん、本当にお疲れさまでした。そして、ご協力ありがとうございました。

9月13日の長崎新聞に、この時の様子が掲載されていますので、その記事をご覧ください。



この日は長崎中央ロータリークラブも掲載されていますが、このような新聞記事などでロータリークラブの活動を市民の皆さんに知ってもらうことは、公共イメージの向上や新会員の獲得にも繋がる大切なことだと思います。

ところで、私は海岸清掃活動には個人的に特別の思いがあります。と言いますのも、私の娘は長崎大学在学時代に、ながさき海援隊という海岸清掃のボランティアサークルで活動していました。

ながさき海援隊は、県内各地で地域住民や企業、子供たちとも一緒に海岸清掃を行っており、ニュースなどでも取り上げられて、多方面から注目されているグループです。2022年度には娘が代表を務めていましたが、その時にFacebookに発信していた記事があります。

ながさき海援隊 2022年3月18日

こんにちは。ながさき海援隊7代目代表の山里です。
3/17長崎大学中部講堂で令和3年度長崎大学学長賞の表彰式が実施されました。海援隊からは私と副代表の松本、会計の八重田が出席し、賞状と盾をいただきました。活動に制限がある中で、試行錯誤を繰り返しながらこの1年を過ごしてきました。日々の活動の成果として表彰をいただき非常に光栄な気持ちであると同時に、今後も継続していく決意をした瞬間でした。

海援隊は平成30年度にも学長賞を受賞しています。部室に賞状を2つ並べると歴代の努力が更に感じられ、感概深いものです。7代目までを作り上げてきた先輩方、今年度パワフルに活動してきた部員、そして来年度以降の学生と繋がっているのですね

これからもたくさんの部員と一緒に海援隊が盛り上がっていきますように



娘は七代目代表でしたが、現在では後を引き継いだ後輩たちがさらに活躍を続けており、今年度は海の日に海上保安庁長官賞まで受賞して

います。本当に素晴らしい活動だと思います。先輩たちの伝統を引き継ぎ、活動を長く続けることで実績を積み上げて、世間から高く評価されているのだと感じました。

ちなみにこのボランティア活動がきっかけで、娘は大学と大学院では海の水質改善をテーマとした研究をずっと続けており、来春には超純水を製造するメーカーに就職することになりました。

いろんな出会いがありますが、娘は海岸清掃に出会って人生の方向性が決まった感じがします。これからも、周囲の人との出会いや縁を大切にして頑張ってほしいと思っています。



時間があるので、私が先月実家の母親の見舞いで大阪に行った話をしたいと思います。

私は子どもの頃から飛行機や鉄道などの乗り物が大好きで、機会があれば出来るだけいろんな乗り物に乗ってみたいと考えています。今回の大阪旅行でもいろいろな乗り物に乗ったので、その時の話をしたいと思います。

一つ目は瀬戸内海フェリー。

私は関西方面へ行く場合には通常は福岡から新幹線で行くことが多いのですが、今回は初めて門司港から大阪へ向かう名門大洋フェリーで瀬戸内海の船旅を選んでみました。

夜間に運行されるため、乗客は大型トラックの運転手も多いですが、私たちのような家族連れも大勢いました。私たちが見慣れている九州商船の2倍以上はあるような大きなフェリーで、非常に安定感があり、海上が穏やかだったこともあり、ほとんど揺れを感じませんでした。船内の食堂で晩ごはんと朝ごはんを食べましたが、ホテル並みのバイキング料理で、景色の見える展望浴場もあって、まさに海上を動くホテルのようでした。

早朝に明石海峡大橋の下をくぐる所が絶景ポイ

ントで、とても印象に残りました。予想以上に快適だったので、また利用したいと感じました。

次に、大阪では父方と母方の墓参りに車で行きましたが、この際にはカーシェアというシステムを利用しました。カーシェアとは従来のレンタカーとは異なり、事務所での受付作業などは全くなしで、無人の駐車場に停めてある車をアプリで予約してそのまま乗るシステムです。詳しい仕組みはよく分かりませんが、予約した車の傍まで行ってアプリで解錠ボタンを押すと鍵が開きます。そして、車内に保管されている車のキーで出発し、返却する時にもキーを所定の位置に収納して車から降りたのちに、アプリの施錠ボタンを押すだけで返却することになります。決済も、アプリに登録したクレジットカードですので、誰とも会わずに完結します。短時間の利用もできるので、便利だと感じました。

母親の見舞いなどの用件を済ませた私たちは新幹線で博多まで行き、17：05発の飛行機で五島へ戻る予定でした。出発の1時間ほど前に福岡空港に着いて、いつものように81番搭乗口で待っていた私たちは、場内アナウンスで意外な原因での欠航の可能性を知らされました。

と言いますのも、福江空港の誘導灯が故障したために、日没した場合には着陸できずに福岡空港に引き返す可能性があるとのことでした。ただ、時間通りに離陸すれば日没前に着陸できるかもとも思っていましたが、この日は運悪く夕方から福岡地方に積乱雲の発生に伴う雷雨が予想されており、定刻での出発についても微妙な状況でした。

満席予定の乗客は出発ロビーで待機していましたが、天気予報通り16：30ごろから雷雨となり、空港は一時離発着を見合わせる状況になりました。搭乗予定の乗客は欠航となった場合の対応などでバタバタしていましたが、その後、雷雨が18：00ごろ迄続く予報となり、日没までに福江空港に到着できないとの判断から福江便は欠航となりました。航空会社のカウンターで手荷物を受取り、便変更などの説明を受けましたが、翌日の飛行機が満席だったので、私たちはJRで博多駅から長崎に向かうことにして、長崎で宿泊して翌朝のジェットフォイルで五島に帰ってきました。

ということで、ハプニングもあり予定よりも時間はかかりましたが、五島に戻った日が観月会の当日で、無事観月会に出席できたという話でした。

補足ですが飛行機が欠航した場合、欠航の原因によって航空会社の対応が違います。悪天候による欠航の場合には、手数料なしでのキャンセルと

なりますが、今回のケースでは補償が受けられるとの案内でした。私たち場合は、長崎で宿泊したので、そのホテル費用とJRとJFで支払った交通費と、元々の飛行機代金との差額が補償の対象で、一人当たり上限15,000円まで支給できるとのことでしたので、参考にしてください。

皆さま、ご清聴ありがとうございました。

観月会

2024年9月17日・親睦委員会
会場：ときん商店

